

Mitsubishi HICKERS NEWS

平成30年4月 No.204号

しんねんど むか 新年度を迎えて

代表 比護 信雄

あたたか はる ようき とも しんねんど
暖かな春の陽気と共に、新年度がスタートしました。



ひとつおにいさんおねえさん とくいげ かお
また一つお兄さんお姉さんになって、ちょっと得意げな顔をしているかわい

こども たちの ひょうじょう みて ひとつせ たのしみ
い子どもたちの表情を見ていると、これからの一年がとても楽しみです。

おらったり泣いたり喧嘩をしたり…いろいろな経験を重ねてみんなで

せいちょう こんねんど たのしんで おもいます
成長しながら、今年度もおもいっきり楽しんでいきたいと思ひます。

みなさんごしょうち とおりことし みなみがおか そうりつ しゅうねん とし むかえます
さて、皆さん御承知の通り今年、南ヶ丘キッカーズ創立40周年の年を迎えます。

がつしよじゅん かいさい むけ 40しゅうねんきねん
12月初旬の開催に向け、40周年記念行事委員会の活動もスタートしました。

ぐたいてき き いん かた ちゅうしん せんいん いちがん
具体的なことはまだほとんど決まっていますが、委員の方たちを中心にチーム全員、一丸と

きねんぎょうじ せいこう おもって ひとねん しゅうねん しゅうねん つづく
なって記念行事を成功させたいと思ひています。そしてこの一年を、50周年、60周年、と続く

みらい むけたふしめ とし おもって
未来に向けた節目の年にしたいと思ひています。

こんねんど しどうたいせい へんこう いま がくねん かつどう
また、今年度から、指導体制を変更することになりました。今までの学年ごとの活動ではなく

たんい かつどう しゅ へんこう りゆう おおきく
ブロック単位での活動を主とすることになります。変更した理由は大きく3つあります。

れんしゅう しつ あ にんすう おおいほう いろいろ れんしゅう こうかてき れんしゅう
1. 練習の質を上げるため 〈人数が多い方が色々な練習ができるし効果的な練習もできる〉

たて こうりゅう きょうか りょうこう かんけい こうちく
2. 縦の交流の強化、良好な関係の構築

うえ がくねん した がくねん こうりゅう さまざま しげき う
〈上の学年や下の学年と交流することで様々な刺激を受ける〉

3. 試合や大会に出場しやすくなる <試合経験が増える>

近年、少子高齢化の影響ででしょうか、部員数がかなり減ってしまいました。その少ない人数で

効率よく効果的に活動するにはブロック単位での活動が有効であると信じています。

どうか御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

また、指導体制が変わることにより、運営方法も変わらなければなりません。ある程度は予想

していましたが、ここにきて本当に難しい事だと感じています。本当に難しい事だけれど、プロ

ック単位での活動には必ず大きなメリットがあります。みんなで力を合わせ、知恵を絞り、未来

に繋がる良い方法を考えて解決していきましょう。

では、今年度もよろしくお願いいたします。

新年度を迎えて

副代表 林 誠二

みなさま、進級・入学おめでとうございます。早速、公式戦シーズンに突入しておりますが

勝ち負けだけでなく選手やご家族のみなさまが一つずつ楽しんで活動できればいいなと思っております。

私事になりますが昨年度は後半から仕事と家庭でバタバタしてしまっておりまして、あまり

参加できず申し訳ありませんでした。新年度はもう少し行けるようになるかな。

今年度はL(5・6年生)を中心にサポートしていくことになりました。宜しくお願いします。

さて、今年は4年に一度のワールドカップが6月にロシアで開催されます。監督交代(個人的に

は手倉森さんが見たかったです)で騒がれていますがプレーするのは選手たちなので信じて

頑張ってもらいましょう。4年前よりも盛り上がってくるとまたサッカー人口が増えてくるかな

と思います。皆様のご家庭でも盛り上げて応援お願いします。ガンバレ ニッポン！！

新年度を迎えて

副代表 山出 裕亮

今年度も引き続き副代表を務めさせて頂くことになりました。よろしくお願い致します。

ようやくスポーツしやすい季節になりましたね。春は各学年で大会が行われます。可能な限り

応援に足を運びたいと思っております。子供たちも多く在籍しているこのチームを少しでも盛り

上げていけるように今年度も精一杯努めていきます。

先日Jリーグの川崎フロンターレと鹿島アントラーズの試合を観戦してきました。

Jリーグを代表する両チームの戦いは、ゲーム内容もレベルが高く楽しめましたが、それ以上

に両チームのサポーターの熱にビックリしました。サポーターは12人目の選手とよく

言われますが、90分間休まず選手を鼓舞し続ける姿はまさに「選手と一緒に戦っているな」と

実感しました。「楽しくサッカーをしてもらいたい。」この気持ちはみなさん共通の思いだと思

います。今年も一年12人目の選手となり、コーチ・保護者一丸となって、子供達のサポーターと

なっていきましょう!! ご協力の程 お願い申し上げます。

平成29年度卒団式 (平成30年3月21日 下永谷小学校に於いて)

サッカーを通じて学んだことが、この先の人生のいろいろなこと(勉強・運動・友人関係・・・)においてプラスになることを願っています。みんな中学でも頑張っていこうゼッ!



年度努力賞の表彰

いちねんかん れんしゅう がんばりました。なか とく がんば ひと どりよくしょう じゅよ
一年間みんな練習を頑張りました。その中でも特にコツコツ頑張った人に努力賞が授与されました。

(記載の学年は 2018 年 3 月時点のものです)



(左から)
年中：堀米珠未
年長：小林柊
1年：鈴木陸斗
1年：山本涼雅
2年：小林凌大
2年：野本颯斗



3年 (左から)
山末朋哉
馬場陽希



4年 (左から)
坂本祥太
石井蒼琉



5年 (左から) 小森拓飛 中山湧仁



6年 (左から) 蔦川拓希 竹本琉生

2017年度 前期總會のご報告 (4月9日 南高校コミュニティハウスに於いて)

以下の報告および議案に対し、原案通り承認決議されましたので、ご報告申し上げます。

1. 開会	8. 2018年度 コーチ紹介
2. 議長の選任	9. 2018年度 役員候補承認
3. 2017年度 活動報告	10. 2018年度 活動方針および計画
4. 2017年度 会計報告・会計監査報告	11. 2018年度 未就学児会費案
5. 2017年度 解任役員紹介	12. 2018年度 予算案・質疑応答
6. 2018年度 代表承認	13. 2017年度 卒団生記念品発表
7. 2018年度 副代表承認	14. 閉会
	15. 連絡事項

～編集後記～

2018年度がスタートして、早くも一ヶ月が過ぎました。4月は新入学、新学年で環境が変わり、ソワソワ・ドキドキでした。一方、キッカーズでは新たな学年になってもいつもの顔ぶれでの練習・試合なので、ホーム感覚というか、帰属意識を改めて感じる季節でもあると思います。また、4月は新たなチームメイトが大勢加入してくれる時期です。彼らがチームに溶け込むのはあっと言う間ですね。ひょっとすると学校の新クラスになじむより早いかもしれません。そこがスポーツの、サッカーの、南ヶ丘キッカーズの良いところだと思います。

さて、南ヶ丘キッカーズの40周年の節目の今年は、サッカーワールドカップ ロシア大会が開催されます。日本代表チームは、フランス大会(1998)・日韓(2002)・ドイツ(2006)・南アフリカ(2010)・ブラジル(2004)に続き、今回が6度目の出場になります。

キッカーズが誕生した40年前はというと、1978年アルゼンチン大会で、優勝はアルゼンチン。当時18歳だったマラドーナ(知ってる?)は、いろいろな思惑が絡んで第一線に代わりながら代表落ちだったようです。マラドーナ不在でもチームは優勝ですから、結果として当時の監督の選択は間違いではなかったということでしょう。

今回、日本は突然の監督交代という選択をしました。新監督・スタッフは大会まで残り2か月での立て直しに大忙しと思いますが、これを乗り越えて勝利し、この選択が正しかったという結果になって欲しいものです。そうでないと、頑張っている選手が可哀そうですからね。

そんなわけで今回は、^{こんかい}新監督・^{しんかんたく}スタッフの^{ふんとう}奮闘を^{そうぞう}想像しながら^{おうえん}応援しようと思^{おも}います。

下の表は^{した}6月の^{ひょう}グループ^{がつ}ステージ^{にってい}日程^{にほんじかん}（日本時間）です。

^{ざんねん}残念！^{しょうがくせい}小学生には^{おそ}遅すぎる^{じかんたい}時間帯だね。^{おとな}大人も^{ねぶそく}寝不足で^{よくじつたいへん}翌日大変だ！

（広報/田中）

ワールドカップ・グループステージ・第1/3節  コロンビア  日本 6/19 21:00	ワールドカップ・グループステージ・第2/3節  日本  セネガル 6/25 0:00
ワールドカップ・グループステージ・第3/3節  日本  ポーランド 6/28 23:00	

～広報からのお知らせ～

キッカーズニュースではみなさんからのご意見や楽しい話題・試合の写真などの投稿を募集しています。

広報専用アドレス news@minamigaoka-kc.jp

HP管理人アドレス web-master@minamigaoka-kc.jp